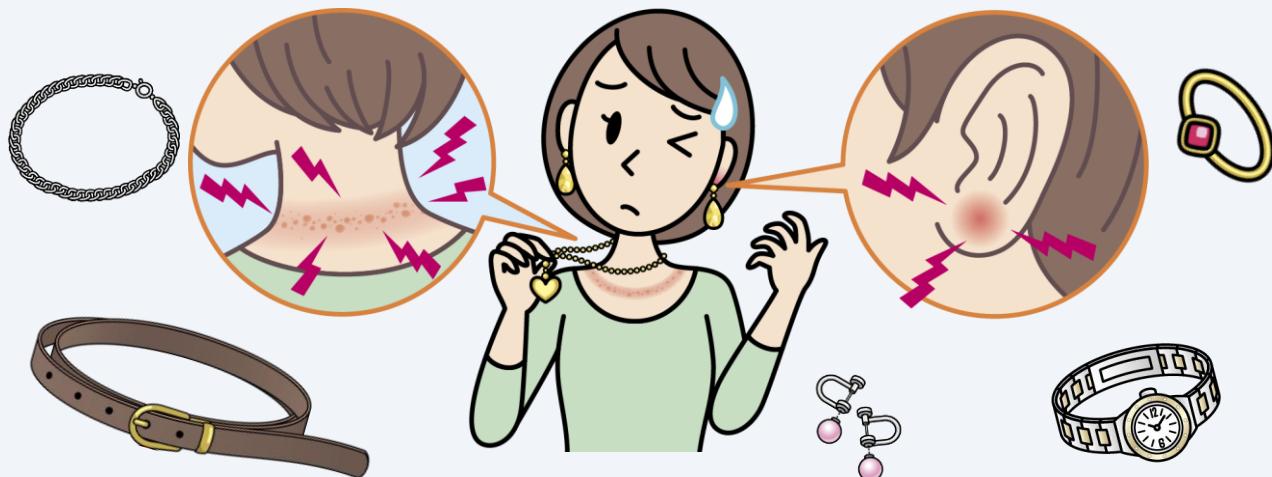


# アクセサリーによる金属アレルギーに注意 – 皮膚に異常がみられたら医療機関に相談しましょう –



## 金属アレルギーとは？

金属が原因で起こる皮膚のかぶれの一種です。アクセサリーやベルトのバックル、ヘアピンなど、身の回りの金属や金属めっきに触れることで症状が出ることがあります。日用品に使われる金属の中には、アレルギーを起こしやすいものがあり、特にニッケルや金は、国内の調査でアレルギー検査（パッチテスト）で陽性となる人が多いことがわかっています。

## 危害事例

事例1：ネットで金属アレルギーでも使用できると表示されていたネックレスを購入したところ首が赤くただれた。  
(2025年6月受付、50歳代、女性)

事例2：シルバーのネックレスを試着してから買ったが、自宅で装着したらアレルギー反応が出た。今まで金属アレルギーになったことはなく、試着の時には気付かなかった。  
(2024年1月受付、30歳代、女性)

## 商品テスト

国内外のオンラインショッピングモールで「金属アレルギー対応」で検索した際に上位に表示されたネックレス60銘柄を調査しました。

そのうち、製品の表面にニッケルが多く含まれている可能性があった40銘柄について、ヨーロッパの基準（EN 1811:2023）に基づき、ニッケルの溶出について調べました。調査の結果、8銘柄のネックレスからニッケルの溶出がみられ、さらに、そのうち1銘柄では、基準値の17倍にあたるニッケルの溶出がみされました。



## 消費者へのアドバイス

- ✓ アクセサリーは長期間の使用によるこすれや汗や水分の影響によって、金属が溶出しやすい状態になることがあります。
- ✓ 金属アレルギー対応と表示があるものや、これまで症状が出したことのない金属を使用したものであっても、アクセサリーの使用中に皮膚に異常が生じた際は、使用を止め、医療機関を受診してください。

